

群馬菱の実会だより

<http://www18.ocn.ne.jp/~hishimig/>

MHK・トピックス

三菱電機ホーム機器(株)のトピックスです

従業員旅行実施

2010年度黒字化達成に対する従業員への労いと、厳しい2011年度を全従業員一丸となって乗り切ることを目的として、9月22日(木)に従業員旅行を実施いたしました。

当日は、花園・藤岡・熊谷からバスで出発し、お台場・横浜中華街を散策し、ディナークルーズでは鉄人の料理に舌鼓を打ち、海からの夜景は青光で絶景で、みなさん横浜の夜を満喫していただいたようです。520名もの従業員にご参加いただき、従業員同士の絆も深まり、良い思い出になったと思います。(MHK 社内報より)

MHKは、2010年度各種改善の努力が結実して大巾な損益改善を図り、2桁の利益を達成しました。この2009年度から10年度にかけての経営改善活動とその成果が認められ、三菱電機社長表彰を受賞しました。

2011年度は、3月11日の大震災の影響で、IH クッキングヒータを中心に売上高が前年を下回る苦戦を強いられていますが、ネック部品調達や代替部品検討などの努力の結果、生産供給の復旧度合いは業界の中で相対的に勝る事が出来、マーケットシェアはアップしています。そして、新たに「レンジグリル」や「急速脱臭機」の新規事業を投入し、事業範囲の拡大と売上高の確保を目指しています。

MHK新規事業のご案内

三菱レンジグリル

レンジグリルの自動加熱で時短調理。

RG-FS1

希望小売価格 84,000円(税込)

ZITANG

時・短・具・ジタンク



レッド(R)

三菱急速脱臭機

デオダッシュ

DA-8000A

希望小売価格 262,500円(税込) / 250,000円(税抜)

介護の場所に、いつも
あるあのニオイ。

いますぐ取る。しっかり
取れる、介護のための
初めての脱臭機です。

介護の場所で過ごす
すべての人へ、新しい
快適を届けます。



出航前船長服を着た MHK 幹部挨拶
(右から 秋山社長・原田副社長・藪副社長)



ロイヤル・ウイング
(Max600人収容可)



ロイヤル・ウイングからの眺め
(横浜ベイブリッジ)

<三菱電機ホーム機器OB会・菱花会(ひしはなかい)のご案内>

菱花会は、2009年10月に発足して3年目のまだ新しいOB会です。現在会員は約90名で、年1回の総会と会社創業祭参加、ハイキング、会報配布等の活動を行っております。会費は、年1,000円で、入会金はありません。菱の実会員でMHKに出向された方は、ぜひ菱花会にも参加されるようご案内いたします。申込みは、MHK 菱花会事務局 (uchida@hon.mhk.co.jp)へメール、又は菱の実会事務局へご連絡下さい。

【 新入会員紹介 】

根岸 登さん (平成23年10月入会)



群馬菱の実会に入会いたしました、根岸 登です。

＜私の経歴紹介＞

- ・1967年3月 三菱電機(株)群馬製作所入社(藤岡工場)
- ・1984年3月 情報機器製造部→菱馬テクニカ→工作→総務課
- ・2009年3月 三菱電機(株)定年退職、4月専門嘱託として契約
- ・2011年7月 専門嘱託解約

今後も諸先輩方にお世話になりますので、ご指導宜しくお願い申し上げます。

語り継ぐ 戦争の記録展 II

＜戦争の悲惨さと平和の尊さを伝えるために＞

去る10月1日～3日まで、今年のパートIに引き続き新田文化会館において沢山の方々にご来場いただく中で盛大に開催された。ある小学校ではバス3台を連ねて生徒90名ほどで来られた。生徒にご説明してゆく過程で、ある生徒さんから「おじさん！昭和の昭の文字はどう書くの」との質問があり、フツと思ったのは、現在の小学生にはもう昭和の時代は遠い時代であるのではないか、ひと昔前の時代になっているのでは、とア然とした。



しかし、この記録展IIを通して沢山の人達に少しでも戦争という大変な時代があったということを理解されて会場を後にされたかなと感じた3日間でした。
(森 良雄)

【 がんばりました 】 のコーナーを新設しました

「がんばってます」シリーズの続編として設けました。目標に向かって一生懸命努力し、それが達成されることほど素晴らしいことはありません。これまで【がんばってます】のコーナーでは、多くの皆さんの事例を紹介してきました。その結果、どうなったか。…

皆さんのがんばった結果を、新しいコーナーで取り上げていきたいと思えます。

シリーズの第1回目として、前号で、神谷さんの「日展入選」の速報を掲載させて頂きました。

このコーナーは、神谷さんの快挙を記念して考えられたものです。

あれほどすごくなくても、目標達成ということは、どんな些細なことでも素晴らしいことです。ぜひ皆さんの「がんばりました」を投稿下さい。自薦他薦、恥ずかしがらず、遠慮しないでご紹介下さい。

なお、引続き「がんばってます」のコーナーへの投稿もよろしくお願いいたします。

菱の実会ホームページ情報

「菱の実会」の情報の宝庫です。

菱の実会ホームページでは、毎月の「菱の実会だより」と過去のバックナンバーの他に、「菱の実会行事映像記録集」や「菱の実会員趣味の作品集」などを掲載しております。

さらに、別サイトに「歌と笑いのエンタメ編」を用意しております。カラオケ、演芸、懐かしいテレビ番組などを、YouTube 動画の中からピックアップし、そこにリンクする形でお届けしています。

まさに、歌あり笑いあり、そしてためになる情報満載の楽しいホームページです。ぜひご利用下さい。

【 会員投稿 】

フクシマ原発 やじ馬かわら版 (第1話)

岡島 清二

○無関心は非関心にあらず・原発事始め

あの3.11から早半年余が過ぎた。これまで原発に全く無関心であったが、以来興味津々となる。因みに孫正義社長や女優吉永小百合等の知的著名人も、無関心だったことを悔やんでいることを知り、親しみを感じつつ納得。そこで、にわか仕込みの知見を同様な思惟ある会員に少しでも参考になればと、恥を省みず投稿することにした。貴重な紙面を汚しますが笑読し、批評頂いただけなら幸いです。

原発1号機爆発の瞬間映像、あれは読売カメラマンの特撮・大スクープで、朝日はこのテレビ映像を翌日のトップ記事にした。同棒記者として屈辱に涙したものと察する。一方、この一瞬から原発に関する何もかも全てが一変した。東電幹部や政府保安院の虚ろな会見態度が相乗し、世界中を恐怖と不安の渦に巻き込む起点となったのである。小生やじ馬なりの懐疑心と苛立ちが湧き、テレビ・新聞に没中、更には雑誌・書籍を読み漁った。過去無関心で、そして普段から時間を持て余していた分、思い入れは半端でなかった。「日本が何故原発大国となったのか」「核燃料サイクル・プルサーマルとは」「プロトニウム・もんじゅ」「原子力村」等々学んだ・が「反・脱・縮」原発を論ずるにはまだまだ見識不足、更なる牛歩を続けたいと思っている。

○事故の連鎖反応、そこに重大裡潜む

水素爆発の瞬間、10年前の9・11同時テロの映像が蘇る。2機目が突っ込んで数時間後、ツインタワーが突然崩壊した。フクシマ原発同様悪夢の映像第2幕が、全世界に曝された瞬間であった。表向きの原因究明とは別に、脆弱なビル構造に大ナタが入ったことはあまり知らされていない。フクシマは1号機に続き翌13日には、プルサーマルを開始していた3号機も水素爆発を起こし、「冷やす」に続き原発最後の砦「閉じ込める」にも失敗した。水素爆発の破壊力は「温水器F対策」の事故現場に関与した者は何となく想像できる。東電もF対策に深く関わっていた。然るに何故無策・大きな疑問が残った。いくつか書物を読み解くと、柏崎刈羽原発はこのような緊急時、建屋の壁が吹き飛ばようになっていて爆発は抑止できる。中越沖地震でこの外壁が飛んだ事実があったようだとの記事も読んだ。・・ということは放射能が漏れた？しかしマスコミ報道はなかった。東電が発表或いは内部告発がない限り、記者も知るすべはないようである。これが原発の怖いところである。フクシマは40年前に建設されこのような機能はなかった。当時は地震のない米GE社の基本設計そのままであった。いずれにしても原発事故は氷山と同じで、隠れた領域の方が大きいのである。勿論この遠因には、これまで多くの世論が無関心で原子力村の専門家任せにしてきたことと無縁ではないと考える。

因みに水素爆発に至った真の原因は津波以外にあるのでは・・真の技術屋による今後の解明に期待したい。

○原発余話・結び

「Not In My Back Yard」略して「N I M B Y」ニンバイと読む新語がある。「必要性は認めるしかし我が家の裏庭に造られるのはゴメン」と訳す。まさに原発推進者の腹の内而我々第三者の心境でもある。

我が国を原発大国に導いた功労者に中曽根康弘元首相と科技庁初代長官の正力松太郎元読売社主が挙がる。対峙する反原発専門家としては、故高木仁三郎原子力資料情報室元代表が筆頭で前橋市の出身である。原発推進と反対派の両雄に、郷土の大先輩が活躍していたことに何か因縁を感じる。他方、読売は第五福竜丸事故のスクープ報道で、核実験反対世界運動の起爆剤となった。読売には原発に対する使命感が脈々と流れているのかも知れない。日本の技術と努力も時流を無視できない。フクシマ原発は大きな潮目になった。そうは言っても何は兎も角、政府保安院や原子力安全委員会の専門家、東電とその関係者(特にフクシマのサムライ所長)に事故収束に頑張ってもらい、やじ馬は影ながら応援するしかない。しかし今後は決して無関心ではいられないことだけは確かである。まだまだ書き綴りたいこと山ほどあるが・・

第1話了 (2011.8.9 長崎原爆記念日)

追記 : 投稿後会報掲載までに都合あって数ヶ月経過し一部改変した。又8月頃から脱原発依存の書き下ろし書籍が続々と出版された。特に原発压力容器と格納容器の日立・東芝元設計者の著作は東電発表のデータを基に技術的解析を展開していて圧巻である。第2話では3.11後発刊の小生感銘を受けた書籍と内容を紹介したいと考えている。(2011.10.22 記)

<中学校の数学> 中学1年の方程式の応用問題 (方程式をたてて答えなさい)

花子と由美がおはじきを30個ずつ持っている。花子が由美に何個かあげたら、花子のおはじきが由美のおはじきの数のちょうど半分になった。花子は由美にいくつあげたのか。

◇ おしらせ ◇

	日時	場所	申込み、その他
12月の囲碁愛好会	12月12日(月) 9:30~	赤城倶楽部	ご自由にご参加ください
12月の麻雀愛好会	12月8(木)22(木) 9:30~17:00	赤城倶楽部 会費 1000円	申込み 12/6日、20日まで 荒井昭三(0276-52-0803) 小林昌樹(0276-38-0964)
12月の将棋愛好会	12月19日(月) 9:30~	赤城倶楽部 (会費:無料)	ご自由にご参加ください
12月の グラウンドゴルフ例会	12月19日(月) 9:30(集合9:15)	利根G/G場 (会費:無料)	希望者は直接会場へ (雨天中止)
第55回ゴルフ愛好会	来年4月の予定		川口(56-2678)関根(31-8410) 長谷川(0270-74-2056) 竹沢 宏(52-2271)
1月のカラオケ月例会	1月10日(火) 17:30~20:30	「まねきねこ」 0276-52-3450	申込み: 12月28日まで 大橋 浩(0276-52-3866) 江川八郎(0276-52-1886)
1月のパソコンサークル	1月10日(火) 13:30~14:45	労組会議室	ご自由にご参加ください
1月の幹事会	1月10日(火)15:00~	労組会議室	<中学校の数学の答え> $30 - X = \frac{1}{2} (30 + X)$ 10個
12月の編集委員会	12月19(月) 13:30~	労組会議室	

軒 養 明 烹 割

各種宴会・法事他承ります 0276-52-0007

群馬県知事許可番号(般-14)第20247号

・公共下水道切替工事
・工口給湯据付工事

見積無料
お電話一本即参上

富昇設備工業

太田市太子町11 (専)052-0755
052-0755
太田市竜岡町571-1 (自)052-1484

~12/28(水)まで

冬の社内販売セール実施中!

新商品が続々登場!
新しいものに買い替えて電気代を節約! 三菱電機ライフサービス(株)群馬支店
ご相談・お申込は0276-52-4669(担当:高柳・境野・大林・渡辺)まで

編集後記

一生のうち、何らかの接点を持つ人は3万人。同じ学校や地域といった間柄が3000人。会話を交わす相手は300人。友人が30人。親友は3人・・・そんな話をある新聞のコラムで見た。数字の真偽はともかく、関係が親密なほど、人数が減るのは分かる気がする。

菱の実会員は現在460人、発足3年目のMHK菱花会は約90人、このような会社のOB会の他に、同窓会、同期会、同好会、地域社会の町内会・・・と接点はたくさんある。こちらの方は年を重ねる毎に減っていく。出来るだけ接点を持つことが、若さを保ち、健康長寿の秘訣ではないでしょうか。本号のトップページでご案内した、MHKのOB会ですが、MHKに在籍された方ぜひご検討下さい。

(篠崎 記)

発行 2011-12-1 No.224 発行責任者 境野 賢治
● 編集: 「菱の実会だより」編集委員会 ● 事務局 三菱電機労働組合群馬支部内
〒370-0492 群馬県太田市岩松町 800 TEL 0276-52-3874 Fax 0276-52-3207